



## 暑さに負けるな!



暑さが続く毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか?  
 今月は、熱中症についてです。熱中症とは、高温の環境下で発生する身体の異常です。

### 糖尿病の方は熱中症のリスクが高い!?

高血糖状態では尿に糖が出るため、その分尿量が増えます。たださえ水分が失われやすい夏に排尿が促されることで脱水が進み、熱中症に陥りやすくなってしまいます。また血糖コントロールが悪いと、自律神経が障害されて汗腺の働きが悪くなり、汗がかきづらくなり効果的に体を冷やすことができにくくなり、熱中症になりやすくなります。

### 熱中症と低血糖の症状は非常によく似ている



大量の発汗・動悸・倦怠感・めまい・意識混濁  
 こうした症状がある場合には低血糖だけでなく、

熱中症も疑いましょう!!



### 熱中症の予防ポイント



- ★部屋の温度をこまめにチェック(普段過ごす部屋には湿度・温度計がお勧め!)  
 室内でもエアコンや扇風機、冷却グッズを上手に活用。  
 (首、脇の下、足の付け根を冷やすと効率よく体を冷やすことができます)
- ★喉が渇かなくても、こまめに水分補給  
 (水・麦茶がお勧め! スポーツドリンクは糖質が高く高血糖になる恐れがあるため、汗を多くかいた時だけの飲用を!)
- ★外出の時は、体を締め付けない涼しい服装で、帽子で日よけ対策も!
- ★日頃から、栄養バランスのよい食事と体力作り
- ★普段から、じんわりと汗をかく運動を習慣化して汗をかける体づくり



※かかりつけ医から水分や塩分の制限をされている場合は、よく相談の上、その指示にしたがいましょう。

☆来月のテーマ☆ 「バナナは糖尿病にいいの?」

☎ つるぎ町立半田病院 糖尿病チーム ☎ 64・3145

## 健康づくり運動教室 ～いつまでも元気な身体のために～

☎ 町保健センター ☎ 62・3313

「運動したいけど1人だと続かない…」 「運動の正しい方法が分からない」などのお悩みはありませんか?  
 人気の健康運動指導士と一緒に体を動かしてみませんか?

※教室テーマは変更になる可能性があります。

日程	教室テーマ
8月18日(金)	基本のストレッチ・筋トレ&ミニバランスボールを使った運動
9月13日(水)	秋のリラックスヨガ&ゴムチューブを使った運動 ※運動効果をアップする食事(管理栄養士)のミニ講座も実施♪
10月19日(木)	リズム体操♪
11月16日(木)	イスに座ったままでできるストレッチ&筋トレ
12月14日(木)	肩こり・腰痛予防運動
1月19日(金)	リズム体操♪
2月15日(木)	ストレッチポールを使った運動
3月15日(金)	インターバルトレーニング&ゴムチューブを使った運動

会場 町就業改善センター

時間 10:00~11:30(受付9:30~)

定員 各25名(先着順)※必ず事前にご予約ください。

持ち物 タオル・水分補給のための飲み物

服装 動きやすい服装



### 毎回、体組成の測定ができます!

体組成計 体の部位別の筋肉量や脂肪量がわかります。  
 ※ペースメーカー使用中および妊娠中の方は使用できません。  
 素足で測定します。



### 3月15日(金)は、歩行年齢の測定もできます!

あなたの「歩き」は年相応?  
 歩行姿勢年齢や歩行速度年齢がわかります。



つるぎ町ヘルスマイトのおすすめレシピ ⑬ 毎月24日は「にし阿波・野菜食べようデー」 1人1日350gの野菜を食べてみましょう

### レンジで簡単! 蒸し鶏とサラダ



1人分栄養価

エネルギー 145kcal  
 たんぱく質 13.9g  
 脂質 3.3g  
 炭水化物 11.1g  
 食塩相当量 2.3g

材料(2人分)	作り方
鶏むね肉(皮なし) 100g	① 鶏むね肉の厚いところを薄く開き、フォークで全体に穴をあける。 皿に置き、塩・こしょう・酒をふり、ふんわりとラップをかけて、電子レンジで5分加熱し、裏返して2分加熱し、そのまま冷やす。 冷えたら食べやすい大きさにカットする。
塩 小さじ1/2	
こしょう 少々	
酒 大さじ1強	② プロッコローは小房に切って、ゆでておく。 リンゴは食べやすい大きさに切る。 ニンジンはいスライサーで細切り、キュウリも細切りにする。 レタスはちぎっておく。
プロッコロー 40g	
リンゴ 60g	③ ドレッシングを作り、上からかける。
ニンジン 40g	
キュウリ 40g	
レタス(サンチュ) 40g	
塩 少々	
こしょう 少々	
オリーブオイル 小さじ1	

### ヘルスマイトからの一コマ

鶏むね肉は脂肪が少ない良質のタンパク質食品です。野菜サラダに合わせて食べてみましょう。また、市販のサラダチキンや水煮シーチキンで代用しても簡単に美味しく食べられます。

つるぎ町役場電話番号  
市外局番0883

町役場本庁	62・3111
<b>支所・出先機関</b>	
半田支所・公民館	64・3111
一字支所	67・2111
保健センター	62・3313
やすらぎ苑	64・4182
デイサービス平野	62・2820
百寿荘	67・2223
教育委員会	62・2331
貞光公民館	62・2074
一字公民館	67・2803
シルバー学園	62・3181
道の駅貞光ゆうゆう館	62・3121
半田病院	64・3145
<b>その他</b>	
社会福祉協議会	62・5073
美馬西部消防署	63・2214
「 一字出張署	67・2938
美馬警察署つるぎ交番	62・3110
美馬環境整備組合	52・2496
阿波半田年金事務所	62・5350

お知らせ

●8月は「電気使用安全月間」です

夏は水を使う機会が多い上に、暑さで汗をかきやすくなるため感電事故が多く発生しています。濡れた手でプラグやスイッチを触ると感電するおそれがあります。

電気製品を扱う時は、忙しい時でも、手をよく拭いてから取扱う習慣をつけましょう。

電気安全のご相談は、お気軽にご連絡ください。

☎(一財)四国電気保安協会  
0888・631・2333

●福祉就職転職ガイダンス2023

福祉職場での仕事を目指す方、関心のある方などを対象に、福祉の仕事の魅力や職場の

おたより紹介

俳句・短歌

マスコ外し  
笑顔可愛い 孫の顔  
貞光字前田 坂東サヨ子

スイカ食べ  
家族の笑顔 祖母うれし  
夏が来る  
家族そらつて スイカ割り  
PN ぶっぴたん

帰省しの  
リュックばんばん 頼もしく  
PN きはちす

七夕を  
流す子もない 片田舎  
にぎやかに  
流した昔 なつかしい  
PN 太田沿線子

みんなのひろば

広報によせられた意見やイラスト、写真などの紹介コーナー

具体的な情報提供を行う相談会や説明会を開催します。

日時 8月28日(月)  
13時～15時30分

場所 徳島グランヴィリオホテル(徳島市万代町3-1-1)

参加費 無料

参加対象 大学・短大・専門学校  
の学生や就職・転職を希望している方など

※その他詳細につきましては、  
アイネットウェブサイト  
(<https://ainet-tokushima.jp/>)  
をご覧ください。



▲アイネットウェブサイト

●献血協力者の皆様へ

個人情報の取扱いについて  
日頃は、献血にご協力いただき、ありがとうございます。

イベントの盛り上げやみんなのお手伝いを積極的にしてくれます。私達は『トロッコ王子様』と呼んでいます。今回のイベントは8月19日～12月24日までの土・日・祝日に行います。

貞光字太田西 横田英子



▲トロッコ王子様

子どもが手伝いに来てくれると、歓迎のイベントが賑やかになりますね。今年もトロッコ列車は8月10日まで愛媛県に出張しているとのこと。猛暑が続いています。8月からイベント再開に備えて、涼しい場所できつくり休んでください。

イラスト・写真紹介



▲PN かまぼこ

イベント

●親子木工教室

木を使って親子で工作してみませんか？鉛筆立て(全年齢向け)、ゴム銃(高学年向け)のどちらか一つを作ります。夏休みの宿題に使えるかも？

日時 8月21日(月)10時～12時

場所 町就業改善センター



▲PN 久藪あじさいクラブ▲



▲夕日に染まる吉野川  
山にかかる虹  
貞光字僧地 森長進

2F 研修室  
講師 坂口奈央氏  
費用 500円/人  
定員 8組  
対象 つるぎ町・美馬市在住の方(4歳児〜小学6年生+保護者)  
※お子さまのみの参加はできません。

準備物 汚れてもよい格好、飲み物

予約締切 8月14日(月) 17時まで

※予約時にどちらを作るかお知らせください。

申問 美馬ファミリー・サポート・センター  
☎0883・53・1108

【中流編】  
日時 8月10日(木) 12時30分  
(受付12時)  
場所 吉野川河畔ふれあい広場付近  
(美馬市美馬町中島地先)  
内容 水難事故防止講習  
カヌーに乗ってみよう！

【下流編】  
日時 8月4日(金) 9時30分  
(受付9時)  
場所 鮎喰川  
(徳島市入田町 梁瀬橋付近)  
内容 おさかな博士の川魚観察、水難事故防止講習  
申込み方法など、詳細につきましては吉野川交流推進会議ウェブサイト  
(<https://www.yoshinogawa.org/>)をご覧ください。

申・問 吉野川交流推進会議  
☎0888・621・2743



▲吉野川交流推進会議ウェブサイト

●交流体験inよしのがわ  
県内の小中学生を対象に水難事故防止講習やカヌー・ウォータースポーツ体験などを開催します。

【上流編】  
日時 8月5日(土) 12時30分  
(受付12時)

場所 池田湖水際公園  
(三好市池田町)

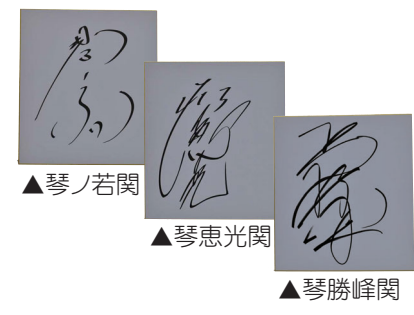
内容 水難事故防止講習  
ウォータースポーツを体験

広報クイズ

先月の応募は22通

問題に答えていただいた方の中から抽選で9名の方に佐渡ヶ嶽部屋の力士(琴ノ若関、琴恵光関、琴勝峰関)のいずれか1人のサイン入色紙が当たります。(広報をよく読むとわかります)

- 問1 7月末～8月下旬までに「つるぎ町〇〇券」を配布します。  
①商品券 ②思いやり券 ③にぎわい券
- 問2 相撲の禁じ手を面白おかしく紹介する見世物は？  
①初っ切り ②中入り ③幕内
- 問3 新しいプールで初泳ぎをしたのは？  
①半田幼稚園児 ②半田小学校児童 ③半田中学校生徒



▲琴ノ若関  
▲琴恵光関  
▲琴勝峰関

先月のクイズ解答  
問3 問2 問1  
③ ① ②  
当選者には賞品を発送させていただきます。

はがきやメールに「問1-①」のようにつるぎの答えと、住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、町役場まちづくり戦略課まで「応募ください」を添えてください。  
※当選者の発表は、賞品の発送を兼ねてさせていただきます。  
解答の他に、広報への「意見」感想・特集などの要望やイラスト・写真・俳句・川柳などもお気軽にお書きください。  
掲載の際に匿名希望の方は、ペンネームを書いてください。  
メールアドレス  
machizukuri@surugi.tokushima.jp

## 半田手延べそうめんが全国そうめん鑑評会で金賞受賞！ 全国そうめんサミット2023 in 小豆島

6月3日、国民宿舎 小豆島「別館 ふるさと荘」で全国そうめんサミットが開催され、サミット中、関係者限定で行われた「第1回全国そうめん鑑評会」で「半田そうめん入魂」が全国のそうめん(手延べ・機械麺など)出品数16品目の中から6品目選ばれる金賞を受賞しました。

全国そうめんサミットは平成28年から始まり、今回が3回目となります。今回のサミットでは、小豆島手延べ素麺協同組合の考案で本鑑評会が行われ、そうめん生産従事者の更なる技術向上やそうめん産業の発展につなげることを目的とし、出品者の商品に優劣をつけず、食に携わる専門家による産地の特徴や麺の個性などが評価されました。

半田手延べそうめん協同組合の代表理事である森脇輝明さん(半田字中藪)は「半田そうめん入魂は進化しており、これからも半田そうめんの名に恥じないよう、統一ブランドの品質や規格管理などを守りながら、より磨きをかけて、一人でも多くの皆様に愛され食べていただける逸品にしていきたい」と話してくれました。



## 詩吟の県大会で優勝！岡田勝子さん(貞光字皆瀬)

5月27日、徳島市のふれあい健康館・徳島市生涯福祉センターで行われた(一社)哲泉流日本詩吟協会・徳島県支部連合による令和5年度段別競吟大会(新人・初段の部)で岡田勝子さんが優勝されました。

岡田さんは平成30年にシルバー学園と公民館の詩吟教室に参加し、ご家庭の時間を優先しながらも練習を続けてこられました。

大会では、徳島県の各地区にある詩吟教室の講師が審査員として集まる中、漢詩の「涼州詩」を吟いました。

岡田さんは「大会前に教室生のみんなの前で吟い、改善点を教えてもらいました。吟を覚えるのが大変で、当日はとても緊張しましたが、これまで続けてきたことが評価されてうれしいです」と話してくれました。



◀岡田勝子さん

## 新しいプールで初泳ぎ！

6月16日、半田字田井に半田小学校のプールが完成し、6月19日にプール開きが行われました。この場所には旧町民プールがありましたが、老朽化により平成28年度にプールの使用が終了し、今年度、大プール(25mレーン×4つ)や園児・低学年用の小プール(面積36㎡)を備え、小学校の授業での使用に合わせたプールへと生まれ変わりました。当日は天気もよく、気温が高かったため、絶好のプール開きとなりました。初泳ぎを行った半田小学校児童は「暑かったから、プールが利用できて最高です」、「これからのプール授業が楽しみ」と話し、教師の指導の下、真新しいプールを存分に楽しんでいました。

このプールは学校用のプールであるため、半田幼稚園・半田小学校・半田中学校の授業で使用されます。そのため、一般の方はご利用できません。



▲完成した半田小学校のプール



▲プールを満喫する半田小学校6年生の皆さん

## 全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

徳島地方法務局と徳島県人権擁護委員連合会では、いじめ・体罰や虐待など、子どもの人権問題解消に向けて開設している「子どもの人権110番」電話相談について、下記のとおり強化週間を実施します。期間中は相談時間を延長するとともに、土日も電話相談をお受けします。通話料無料で相談できますので、学校や家庭、友達関係の悩みごとなど、何でもご相談ください。

**実施期間** 8月23日(水)～8月29日(火)

**受付時間** 平日 8:30～19:00 土日 10:00～17:00(※期間外は、平日8:30～17:15)

**電話番号** 0120・007・110

**その他** 相談は無料で、秘密は厳守します。パソコンやスマホからも相談を受付けています。

[インターネット人権相談](#) [検索](#)

## 第73回“社会を明るくする運動” 内閣総理大臣メッセージ伝達

“社会を明るくする運動”とは、すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動で、今年で73回目を迎えます。

7月3日には町役場で、内閣総理大臣からのメッセージ伝達式が開催されました。

伝達式には、町保護司会8名と町更生保護女性会5名が来庁し、保護司の鎌村百合美さん(半田字逢坂)により、内閣総理大臣からのメッセージが町長に伝達されました。伝達式終了後には、保護司会と町更生保護女性会の皆さんによる「社会を明るくする運動」の啓発活動が貞光ゆうゆう館で行われました。



◀(左から)兼西茂町長、鎌村百合美さん

町では、“社会を明るくする運動”を町保護司会や町更生保護女性会、各種の地域団体と協力し推進しています。



◀貞光ゆうゆう館で啓発用のパンフレットやポケットティッシュなどを配りました。



▲ちゃんこが作られた貞光中学校の家庭科室には、たくさんの食材が運び込まれていました。



▲具だくさんの美味しい特製ちゃんこです。



▲晩御飯のおかずを増やすべく、釣り竿を手に川に入りました。

合宿の中で琴ノ若関に話を聞いたところ「自分は父が力士であり、今の親方なので、幼いころから相撲の環境に置かれ、自然と力士への道を進みました。稽古はすごくきついですが、それを毎日続けていけば強くなれるって肌身で感じているので頑張ってる稽古しています。つるぎ町での合宿では、久しぶりに大勢の皆さんの前で稽古をすることができ、気が引き締まってよい稽古ができました。自然も良いし、宿の近くに川もあるので、都会だとなかなか経験できない、いい経験ができました」と話していただきました。また佐渡ヶ嶽親方は今回の合宿について、「私が親方になって初めての合宿だったので、手探りしながらの合宿でした。合宿中、最も嬉しかったのはつるぎ町の皆様の温かさです。多くの方々にご支援いただきながら、すばらしい環境のもとで稽古ができ、また大自然の中での宿泊と、とても充実した合宿になりました。力士の中では、つるぎ町にもっと居たい、帰りたくないという話もありました。次の名古屋場所でのよい成績を残しつつつるぎ町の皆さんに恩返しできるよう頑張っていきたいと思います」と話してくれました。



▲宿泊していた「つるぎの宿岩戸」の前で記念撮影。

# つるぎ町まちづくり事業 「佐渡ヶ嶽部屋合宿」開催

6月13日から18日にかけて、日本相撲協会に所属する佐渡ヶ嶽若関をはじめ、琴恵光関、琴勝峰関ら力士23人を含む総勢34人で大相撲秋巡業徳島場所巡業部長を務めていた佐渡ヶ嶽親方(元合宿を打診したこときっかけとなり、実施されました。

初日は特別養護老人ホーム「コンフォール貞光」と「うらら荘」に慰撲甚句が披露されたほか、力士に対する質問や施設の職員と力士日をずっと楽しみにしていました「このような企画をしていただいと

14日からは貞光中学校体育館下に作られた土俵で稽古が始まり、町内小学校4年生から6年生を対象とした「子どもふれあい相撲」や演が行われました。児童たちは「押しも全然動かなかったです」「初めてとても楽しかったです」と話してくれました。また来場者は「子どもやさしさを感じることができました」「子どもの名前に琴が付くので、佐い思い出になりました」と話してくれました。また稽古の後には「佐渡ヶ

▶2時間に渡る魚との勝負の結果、食釣りに上がったのは琴ノ若関でした。



さんや、ちゃんこ番の力士、貞光ゆうゆれられました。具材には阿波尾鶏をふんた方は「このために朝早くから来ました。ことができ、とても嬉しい」と話して材を使った「佐渡ヶ嶽部屋特製ちゃん

力士の皆さんは早朝からとても激「つるぎの宿岩戸」の温泉や地域の楽しんだり本町の自然を満喫して



▲稽古で疲れた心と体をつるぎ町の自然で癒していました。

部屋の皆さんがつるぎ町へ合宿にやってきました。一行は小結の琴ノす。今回の合宿は平成28年に徳島市のアスティとくしまで開催された関脇・初代琴ノ若)に来賓として出席していた兼西茂町長が本町での

問を行いました。施設では巡業などで披露される七五調の囃子歌「相による腕相撲も行われるなど、非常に盛り上がりました。入所者は「このでも嬉しいです。元気をもらえました」と話されました。

親方の指導の下、力士たちはぶつかり稽古などを行いました。この日は相撲の禁じ手を力士が面白おかしく紹介する「初っ切り」、髪結いの実初めて力士を見ましたが、すごく体が大きくてびっくりしました。相撲を取たちと力士とのふれあいで、子どもたちの初々しさと力士のおおらかさと渡ヶ嶽部屋の皆さんを応援しています。写真も一緒にとっていただき良嶽部屋特製ちゃんこの振る舞いが行われました。このちゃんこは、女将う館とつるぎの宿岩戸の料理人、町連合婦人会の皆さんによって作ら

だんに使い、味付けは塩・味噌・しょうゆなど毎日変えていました。食べすぐ元気がもらえます」「80歳を過ぎて、本当のちゃんこの味を楽しむくれました。つるぎ町では佐渡ヶ嶽部屋の監修の下、特産品や地元食んこの貞光ゆうゆう館とつるぎの宿岩戸での提供を目指します。

しい稽古をされていたが、午後からは休憩時間となり、宿泊している方との交流を楽しみました。合宿中は、貞光川に飛び込んだり、釣りを



▲児童たちはみんなで力を合わせて力士の皆さんに挑みました。児童▲▼たちの楽しそうな様子に来場者の皆さんにも笑顔があふれました。



▲コンフォール貞光の入所者は「ハーア、ドスコイ、ドスコイ」と合いの手を入れながら、笑顔で相撲甚句に聞き入っていました。



▲うらら荘の質問コーナーでは「一日どのくらい食べますか」や「休みの日はどのように過ごしていますか」といった質問に、「ラーメンどんぶり20杯」、「お風呂が好きなので、銭湯に行っています」と答えていました。



▲13日の昼食では(有)倭麵工房の敷地内で半田そうめんをおいしいそうにたくさん食べていました。



▲力士のまげを結う人を「床山」と呼びます。まげを結っている間、な掛け合いに、会場は笑いに包まれました。



▲次の名古屋場所に向け、稽古はだんだん激しくなっていました。

## 一斉清掃ご協力ありがとうございました 社会福祉協議会

7月2日、皆さまのご協力により、全町一斉河川・道路清掃を行うことができました。

当日は、早朝よりごみの収集・分別、周辺の景観維持管理など、町民皆さまのボランティアによるご参加をいただき、町全体が美しくなりました。ご協力ありがとうございました。日頃から環境美化に努め、美しい町づくりを目指しましょう。

▶半田字日開野



◀貞光字皆瀬川向

▶一字赤松



◀貞光字中須賀



◀集めた空き缶やペットボトルなどは洗浄し、分別しました。

### 美馬環境整備組に搬出されたごみの量

ごみの種類	今年のごみの量(kg)	去年のごみの量(kg)	比較
可燃ごみ	1,220	1,590	△370
不燃ごみ	570	880	△310
合計	1,790	2,470	△680

## 人のうごき

(敬称略/6月11日~7月10日届出分) 届出の際にご了承いただいた方を掲載しています。

### おくやみ

藤永 定子 (95) 半田字小野  
谷岡 武士 (99) 貞光字前田  
逢坂 愛子 (98) 半田字東久保

### こんにちは赤ちゃん

二男 郡 豪希 貞光  
清・梢 6月6日生まれ  
長男 藤本 葵晴 貞光字西浦  
奨・優希 6月21日生まれ  
長男 小野 陽奏 貞光  
貴也・瑞葵 6月26日生まれ

### まちの人口

6月30日現在

転入12人 出生 4人  
転出11人 死亡 9人  
総数 7,742人  
男性 3,648人  
女性 4,094人  
世帯数 3,896戸

### 企業版ふるさと納税

ふるさとを応援いただき、心から御礼申し上げます。つるぎ町

株式会社ダイフジ (大阪府豊中市)

## ペットボトルからペットボトルへ 資源循環水平リサイクルに関する協定 締結

6月27日、大塚製薬株式会社、四国合同通運株式会社、豊田通商株式会社とつるぎ町が「ペットボトルの資源循環水平リサイクルに関する協定」を締結しました。

現在、資源ごみとして回収されたペットボトルは主に衣類、文房具や食品トレイなどに再商品化されており、一部の商品は使用後に燃えるゴミに分別されます。それに対し、協定を締結した3社は、ゴミとして出されたペットボトルを洗浄したのち、原料となるリサイクル樹脂にして、再びペットボトルにつくり変える「水平リサイクル」を行っています。これは「ボトルtoボトル」とも呼ばれ、繰返しリサイクルすることができるため、これまでよりも資源の循環や石油由来のプラスチック、CO<sub>2</sub>の削減に繋げることが出来ます。



▲(左から)豊田通商 金沢良親部長、大塚製薬 細川賢徳島支店長、兼西茂町長、四国合同通運 佐藤のみみ代表取締役

## 夏空に響く太鼓の音

6月25日、貞光字宮内の宮内神社で吉野川市のNPO法人太鼓の楽校「太鼓一家」が力強い太鼓の演奏を披露しました。太鼓一家の皆さんは、令和3年に行われた宮内神社の創立700年祭の際にも演奏を行っています。

▶力強い演奏で来場者を楽しませました。



今回、コロナ禍が落ち着いたことを受けて、前回観られなかった方や新しい時代の幕開けを祝うために、宮内神社の総代会が、茅の輪をくぐり無病息災を願う「夏越の大祓」の行事に合わせ、太鼓一家の皆さんに改めて奉納を依頼し実現しました。

来場者は「力強い太鼓の音と太鼓一家の皆さんが演奏する様子に元気をもらえた。みんなで集まって、気兼ねなく活動できることの喜びを改めて噛み締めることができた」と話してくれました。

## 健やかな成長を願い「マスクリメイク・ガーゼハンカチ」寄贈

6月28日、町シルバー学園手芸部より、手作りガーゼハンカチセット約40組が町保健センターに贈られました。これは新型コロナウイルス対策として配布された布マスクを、活用しやすい物にリメイクできないかと、町社会福祉協議会・ボランティアセンターが、手芸部に相談したことがきっかけで実現しました。ガーゼの特徴として、吸水性があり、洗濯がしやすく乾きやすいだけでなく、赤ちゃんの肌に優しいので、汗をかきやすく吐き戻しも多い月齢の乳児がいる家庭で役立てて貰えるように、町保健師を通して手渡される予定です。手芸部部長の森光代さん(貞光字東浦)は、「いろいろなサイズを組合せてお渡しています。用途に合わせて使ってみてください」と話してくれました。



◀寄付された手作りガーゼハンカチのセット

◀(左から)日浦満彦町保健センター所長、森光代さん

## EspadaFC 四国大会へ出場決定！

6月11日、第9回JCカップU-11少年少女サッカー全国大会の徳島ブロック予選大会が吉野川市のヨコタ上桜スポーツグラウンドで開催され、EspadaFCの5年生チームが見事優勝しました。この大会は、5年生以下のチームで県内から16チームが選ばれ、その中から、四国大会や全国大会に出場する徳島県代表チームを決定するものです。この大会で優勝したことにより、EspadaFCは8月に高知県高知市で行われる四国大会に出場することが決定しました。また大会得点王とフェアプレー賞の2つの個人賞もEspadaFCの選手が受賞し、全員が笑顔で大会を終えました。対戦したどのチームも強豪チームばかりで、力の差は拮抗しており、初戦から熱戦が繰り広げられました。僅差での試合に苦しみながらも、選手同士が声を掛け合うことで決勝戦に勝ち進み、見事優勝することができました。チームの関係者は「8月に行われる四国大会では、徳島県代表チームとして思う存分力が発揮できるよう頑張りますので、応援をよろしくお願いします」と話してくれました。EspadaFCは、毎週火、水、金曜日の19:00から貞光中学校グラウンドで練習を行っています。興味のある方は、お気軽に見学にお越しください。(幼稚園児を対象とした「キッズサッカー教室」も開催しています)



徳島ブロック予選大会後の記念写真

## 春季西地区大会 準優勝！ 貞光ミニバスケットボールクラブ



貞光中学校体育館での集合写真

4月16日に阿波市の八幡小学校体育館で、また5月14日に阿波中学校体育館で春季西地区大会が開催され、貞光ミニバスケットボールクラブが4戦3勝し、準優勝を果たしました。この大会では、12歳以下の小学生選手で構成された県内の5チームが参加し、リーグ戦が行われました。試合中は、点数が追付かれそうな場面でも、選手たちはあきらめずに相手のゴールに向かっていきました。キャプテンの尾形優君は、「大会を経験することで、克服する課題を見つけることができた。レベルアップして秋の西地区大会では優勝できるよう頑張りたい」と話してくれました。貞光ミニバスケットボールクラブは、つるぎ町・東みよし町・美馬市・三好市の子ども達16名が所属し、監督、コーチの指導の下練習に取り組んでいます。園児も在籍しています。見学や気になる事がありましたら、お気軽に連絡ください。

【チームInstagram】 [https://instagram.com/sadamitsu\\_mbbc2017?igshid=MmlzYWWINDQ5Yg==](https://instagram.com/sadamitsu_mbbc2017?igshid=MmlzYWWINDQ5Yg==)



▲貞光ミニバスケットボールクラブInstagram

## 「野上彰ゆかりの地」の標柱を建立

6月12日、貞光字僧地の展望台「僧地夕日のビューポイント」において「野上彰の会」により、僧地が野上彰ゆかりの地であることを示す記念標柱が建立されました。野上彰(1909～1967年)は、ノーベル文学賞を受賞したボブ・ディランの「風に吹かれて」を最初に訳した日本人として知られるほか、小説や多くの童話を翻訳するなどの他、多彩な活躍を行っています。また昭和39年の東京オリンピック開会式で、日本語で歌われた「オリンピック賛歌」は、野上彰によって訳詞されたものです。野上彰は徳島市の出身ですが、母方の祖先が僧地の出身であることから、親族や関係者と地域の方々との交流が行われており、標柱の建立に繋がりました。標柱は高さ1.6m、縦横12cmのヒノキ造りで、4面にはそれぞれ「野上彰ゆかりの地」、「僧地は母方のルーツ」、「令和五年六月十二日野上彰の会建立」、「協力 僧地景観いんかい」と書かれています。



建立された標柱と「野上彰の会」と僧地地区関係者の皆さん